

2017-A		2020/3/25 更新	
国際機関名 (英語略称)	国際労働機関(ILO)		
英文名称	International Labour Organization		
種 別	☐ 国連事務局 ☐ 国連事務局に設けられた信託基金 ☐ 国連基金・計画 ☒ 国連専門機関 ☐ 国連その他補助機関 ☐ その他国際機関 ☐ 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】厚生労働省大臣官房国際課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: スイス ジュネーブ 活動目的等: ILOは、労働条件の改善を通じて、社会正義を基礎とする世界の恒久平和の確立に寄与すること、完全雇用、労使協調、社会保障等の推進を目的とし、国際労働基準の設定、監視活動及び技術協力等を行っている。			
【当該国際機関の財政(2017年)】		出典: 当該機関からの情報提供	
	総収入	総支出	
分担金・義務的拠出金(千スイスフラン)	378,760	378,760	
任意拠出金(千米ドル)	368,661	202,438	
会計年度: 暦年(1月～12月末)			
会計検査機関名: the Auditor General of Canada		(構成員の出身国:)	
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】		出典: 当該機関からの情報提供	
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	EU	96,628	26
2位	米国	38,385	10
3位	オーストラリア	18,600	5
4位	ドイツ	16,471	4
5位	ノルウェー	16,197	4
12位	日本	4,782	1
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】		出典:	
	国 名	金額(千スイスフラン)	拠出率(%)
1位	米国	83,327	22
2位	日本	36,679	10
3位	中国	30,013	8
4位	ドイツ	24,210	6
5位	フランス	18,412	5
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁: 国際労働機関分担金(厚労省)			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 国際労働機関拠出金 (B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2017年12月末時点)】			
邦人職員数	43人	当該機関全体の職員数	725人
うち幹部以上	うち 5人	及び邦人職員が占める率	5.9%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
アジア太平洋地域総局長	西本 伴子		
現地業務・パートナーシップ部門担当事務局 上級顧問	妹尾 吉洋	厚生労働省OB	
部門別政策局次長	伊澤 章	厚生労働省OB	
ILO駐日事務所 駐日代表	田口 晶子	厚生労働省OB	
法務部次長	小檜山 富		
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)			
塩崎大臣と当該国際機関地域局長との会談(2015年3月東京) 塩崎大臣と当該国際機関事務局長との会談(2015年5月ジュネーブ、2016年6月ジュネーブ、2016年7月北京) 古屋副大臣と当該国際機関事務局長との会談(2016年12月パリ) 塩崎大臣と当該国際機関事務局長との会談(2017年5月東京) 橋本副大臣と当該国際機関事務局長との会談(2017年6月ジュネーブ)			
【備考】			
当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱い等については暦年となっている。			